



# すこやか

## 苅田町青少年育成町民会議だより



▲第12回ふれあい  
ウォークラリー大会  
スタート時



▲第12回ふれあい  
ウォークラリー大会  
表彰式の様子



第12回ふれあい  
ウォークラリー  
大会参加者



▲田植え体験  
◀「作って遊ぶ工作教室」

# 第13回苅田町青少年育成町民会議総会



4月26日(木)午後6時30分より中央公民館において第13回町民会議総会が開かれました。

## 平成13年度の主な事業

4月1日	健全育成ポスター県表彰（健全育成部会）
7日	春休み特別補導（補導環境部会）
18日	少年を守る日の補導（補導環境部会）
26日	第13回総会（全部会共通）
5月16日	少年を守る日の補導（補導環境部会）
19日	港まつり花火大会補導
27日	第12回ふれあいウォークラリー大会（健全育成部会）
6月20日	少年を守る日の補導（補導環境部会）
7月中	青少年を守る全国強調月間 社会を明るくする強調月間
24日	健全育成ポスター作品募集（健全育成部会） 家庭の日・オアシス運動作品募集（家庭部会）
7月2日～24日	オアシス運動の「おはなし会」（家庭部会）
10日	広報紙「すこやか」第35号の発行（総務部会）
18日	少年を守る日の補導（補導環境部会）
21日	有害図書・図画等に対する要望書提出 (補導環境部会)
22日	健全育成講演会（健全育成部会）
28日	少年を守る日の補導（補導環境部会）
4日	盆踊り大会補導
25日	いじめストップ強調月間 夏休み特別補導
9月	いじめストップ強調月間 いじめストップキャンペーン
19日	少年を守る日の補導（補導環境部会）
10月7日	神幸祭補導 少年を守る日の補導（補導環境部会） 町民体育祭
14日	広報・啓発活動を一層推進する。
5	青少年の体験活動を充実し、自立・社会性を高揚する 健全育成運動を推進する。
11月25日	オアシス運動作品入選者発表 健全育成ポスター入賞者表彰式（健全育成部会） 伝承工作教室（健全育成部会） 家庭シンポジウム（家庭部会）
12月12月	オアシス運動・家庭の日看板設置（家庭部会） 少年を守る日の補導（補導環境部会） 年末特別補導（補導環境部会） 大原八幡神社・港こんぴら宮どんど焼き補導 (補導環境部会)
1月	少年を守る日の補導（補導環境部会） 少年を守る日の補導（補導環境部会） 少年を守る日の補導（補導環境部会） 春休み特別補導（補導環境部会） (期日が変更になる場合があります)
3月10日	広報紙「すこやか」第37号発行（総務部会） 少年を守る日の補導（補導環境部会） (補導環境部会)
2月12日	白庭神社どんど焼き補導（補導環境部会） 少年を守る日の補導（補導環境部会）
8月4日	少年非行・シンナー等薬物乱用防止研修会 (補導環境部会)
平成13年度の重点目標	1 町民の参加を推進する中で地域・家庭・学校が連携して青少年の健全育成に努める。 2 心のふれあいを重視し「いじめ」問題をはじめ少年犯罪や非行の防止活動を積極的に推進する。 3 青少年にとって良好な環境づくりに努め、被害防止活動を推進する。 4 青少年の体験活動を充実し、自立・社会性を高揚する 健全育成運動を推進する。

# わたしの街、再発見 第12回ふれあいウォーキング

5月27日、第12回ふれあいウォーキングが開催されました。

健全育成部会の行事として毎年行われており、今回は「皐月の空に弥生の昔を訪ねて」をテーマに三原文化会館を中心とした4つのコースに43チーム176名が参加しました。

ウオーキングは茹田レクリエーション協会が作成したコマ図を手掛かりに近在の遺跡や神社等をグルートップで訪ね歩くというもので、コース途中の公園で育成会ジニアの皆さんとゲームをしたり難問、奇問に挑戦しながらタイム得点を加えた総合点を競うものです。

ゴール後は主催者から完歩証とジュース類が渡され、参加者は汗を浮かべながらも、雨上がりの半日を楽しんだ様子でした。

今年もロータリークラブの皆さんのご協力を得て、通行上危険と思われる箇所に健全育成部会の方々と立つていただき、無事に大会を終了することができました。

入賞者は次のとおりです。

## 4kmコース

- |             |
|-------------|
| 一位 中尾 美雪チーム |
| 二位 栗山 律子チーム |
| 三位 本川ひとみチーム |

## 7kmコース

- |             |
|-------------|
| 一位 宇都宮 司チーム |
| 二位 吉田 弘チーム  |
| 三位 楠 博明チーム  |



## 作って遊ぶ工作教室 「つくる」楽しさを体験

3月18日尾倉の総合福祉会館で「つくて遊ぶ工作教室」が行われました。

今年は白川校区老人クラブ皆さん指導で竹とんぼや水鉄砲、ボランティア協議会の皆さん指導で人形作りを楽しみました。

町内の親子連れなど七十二名が参加し、午前中は工作、午後の遊技では、お年寄りから昔ながらの遊び方を伝授され大喜びでした。

今年度の健全育成部会主催の工作教室は十一月の「子どもまつり」(主催・育成会連合会)の中で同時開催される予定です。



## ふれあいギャラリー

平成12年度青少年健全育成ポスター入賞者（茹田町）

銀賞 原田 京子

大峰 良子

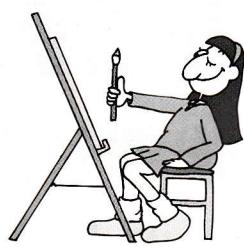
葉月 葉月

野口詩保里

守田 杏奈

早恵 竹井 奈美

友希 梶原 友希



4月1日に福岡県子ども会連合会による表彰式が行われ、入賞者には賞状と副賞が贈られました。

健全育成ポスター銀賞  
原田 京子さんの作品



# 町民会議 7月の行事案内

## オアシス運動「おはなし会」の日程

(家庭部会)

今年は、小学校に読み聞かせを広める会「マザーゲース」(代表 濱田順子)の皆さんが担当してくださいます。

各おはなし会の名称

与原小「スイミー」

苅田小「ゆめたいむ」

馬場小「おおきなポケット」

南原小「ポエポエ」

「ゆめたいむ」

時間明記のない園は  
10時30分～11時の予定



日 程	
7月2日(月)	第1ひまわり保育園
5日(木)	苅田第1幼稚園
	9時45分～10時15分
5日(木)	第2ひまわり保育園
	11時～11時30分
6日(金)	与原保育園
6日(金)	みどり幼稚園
9日(月)	若久保育所
9日(月)	すみれ(尾倉)
10日(火)	白川保育園
10日(火)	すみれ(南原)
10日(火)	善立寺保育園
13日(金)	わんぱく園
16日(月)	聖母保育乳児センター
18日(水)	青い鳥保育園
24日(火)	ボエボエ
19日(木)	ボエボエ
18日(水)	ゆめたいむ
16日(月)	ゆめたいむ
13日(金)	大きなポケット
10日(火)	大きなポケット
10日(火)	大きなポケット
9日(月)	スイミー
6日(金)	スイミー
5日(木)	ゆめたいむ
5日(木)	ゆめたいむ
4日(水)	各小学校からの希望者

## 健 全 育 成 講 演 会

(総務部会)

日 時 平成13年7月22日(日)

14時～

場 所 三原文化会館 大ホール

テーマ 「青少年アンビシャス運動が目指すもの」



講 師  
ひやくどみ  
百留 隆男

福岡県京築福祉事務所  
家庭児童相談員

福岡県アンビシャス運動  
北九州部会推進委員会

## 有害図書・図画への要望書提出

(補導環境部会)

日 時 平成13年7月21日(土)

午後15時～

会員の皆さんが町内の書店やビデオ店を訪問し、有害書画追放の要望書を手渡します。



7月は青少年を非行から守る強調月間です  
この機会に自分・地域の子どもを見直しましょう

## ◎オアシス（あいさつ）・

### 家庭の日運動作品募集（家庭部会）

青商會からPTAへ

秋には七十つきだ  
今年も田植え体験

今年も田植え体験

内 容 作文、標語、ポスター、

書道、実践記録（小・中・高校生）

作文 400字づめ、タテ書き、

小は2、中・高は3枚程度

標語 一人一句

ポスター 大きさは4つ切り

書道 小1・2年 つき

3・4年 父母

5・6年 親切

中学生 友情協力

高校生 家庭円満

全てかい書で

半紙タテ書き、毛筆

作品の表に、題材・学年・氏名

を書く。

実践記録 学年、学級、子ども会、

地域、家庭などでの実践記録

400字づめ4枚程度

〆切 13年9月5日（水）

提出 各学校又は町民会議事務

局（三原文化会館内）

その他 全作品は県民会議へ提出

のため返却なし。標語の一部は

立看板用に使用予定。

### ◎健全育成ポスター募集（健全育成部会）



対象 町内小・中学生

課題 友だちづきあい、非行の

低年令化、いじめをなくす、心

のふれあい、遊びの見直し、心

と体をきたえる、万引きをなく

す、良い習慣づくり、耐える力

を育てる、読書の習慣をつける、

健康づくり（毎日の食事）、子

ども会活動など。

作品 大きさB3 (54cm×38cm)

注意 一人一点、小1～3年生

は絵だけでもよい。4年生以上

は簡単なことば（標語らしいも

の）を入れて描く。

健全育成ポスター銀賞

大峰 良子さんの作品



6月27日、町民会議の補導環境部会に所属する苅田青商會が結成25周年を記念して家庭部会所属の小中学校のPTAに補導用提灯16個を寄贈しました。

町内で日頃の健全育成活動の一助にしてほしいとの趣旨によるものです。青商會は町内の事業主が集まつた会で現在会員は21名。

秋にはきっと豊かな実をむすぶことでしょう。

収穫されたもち米は11月に予定されている「子ども会まつり」のチャリティもちつき大会で使用されることになっています。

田植えに参加した平田けい子さんの談話

はじめは、ぬるぬるして気持ち

悪いと思ったけど、入ってみると冷たくて気持ち良かった。

倒れそうになつて手をついたら腕まではまり、どろどろになりました。

田植えの名人から「女子はうまいね」といわれてとてもうれしかったです。



× 切 9月14日（金）各学校へ提出。

（町民会議事務局）

# 青少年アンビシャス運動

## ◆「青少年アンビシャス運動」とは…

アンビシャスな青少年を育成するため、県民全体で実行可能な具体的提言を検討し、実施する新たな県民運動を興そうというものであり、平成12年から福岡県が取り組んでいるものです。

## ◆アンビシャスな青少年=「豊かな心・幅広い視野・それぞれの志を持つたくましい青少年」とは?

- 自らに誇りを持ち、他人を思いやり、自然や美しいものに感動する心、
- 自分との関係について、しっかりとした考え方や国際的な視野を持って、
- 自分の目標を見つけ、それに挑戦し努力する、青少年です。

## ◆なぜ、この運動をするの?

不登校の子ども達が増えたり、学級崩壊のような信じられないようなことがおきているし、うちの子どもも心配だわ。

近所の子ども達の名前もわからないわ。地域みんなで子どもたちを育てないとね。

いじめ、校内暴力、薬物乱用、ナイフ事件など子ども達の非行や犯罪が増えていくなあ。その内容凶悪化、低年齢化が心配だ。どうしたらいいんだろう。

子どもたちが社会のきまりやマナーを大切にしなくなったり、他人を思いやる心がなくなってきた気がするな。テレビやゲームの残酷なシーンや性描写が悪い影響を与えてるんじゃないかな。



子どもはみんないつしょじやないんだし、それぞれいいところはほめて伸ばしていくとたくましい子は育たないんじゃないかな。

12の提案を受けて、県民みんなで参加する運動がはじまったそうよ。



そこで、私たちは何ができるのか、何をすべきかを県民の方々から意見をいただき、そして青少年アンビシャス運動100人委員会等で話し合いました。

平成13年2月6日、「青少年アンビシャス運動100人委員会（江崎玲於奈会長）」から福岡県知事に中間報告が提出され、つぎの12の提案がなされました。

- まず、大人が意識を変えよう
- 「うち」の家庭教育をそれぞれつくろう
- 乳幼児期から「社会力」をつけよう
- 読書をしよう
- 地域ぐるみで子どもを育てよう
- 公民館や空き教室を活用して、子どもたちが放課後や休日に、友達と遊んだり、気軽に集まれる場所を地域に作ろう
- フロンティアに挑んだ先人たちに学ぼう

- 自然体験をしよう
- 外国の青少年と切磋琢磨しよう
- 自らを鍛え、得意技を持とう
- 社会体験やボランティア活動をしよう
- 学校はアンビシャス運動の軸になろう
- 社会で活躍する企業人、保護者、地域の人びとを学校に招き、子どもたちに「生きた手本」に触れさせよう
- 企業も大学も意識を変えよう

詳しくは、福岡県のホームページ <http://www.pref.fukuoka.jp/> をご覧下さい。

# すこやか Q & A

最近「青少年アンビシャス運動」という言葉をよく聞きますが運動の内容を教えてください。

編集後記

21世紀を担う子ども達が明るくのびのびと自分の行動に責任のもてる子に育ってくれる様に願うのは、親だけでなく社会全體の願いであります。町民会議では5つの部会を作り連携しながら努力しています。「すこやか」では行事の紹介、子ども達の健全育成に関することなど分かりやすくお伝えできればと思っています。（田畠 隆）

新しい世紀の初めての編集に委員一同は、より読み易く、親しみ易い「すこやか」にしたいと努力致しました。そして、その名のように青少年のすこやかな心身の育成に少しでもお役に立つ事が出来たらと願っています。（浜田 いさ子）

平成13年度編集委員					
委員長	委員	委員	委員	委員	委員
林崎 田畠	山本 田畠	浜田 いさ子	勝男 勲	（総務）	
正弥 弘志	節子 隆	（家庭）	（ク）		
（事務局）	（健育成）	（環境）			

編集・発行  
苅田町青少年育成町民会議  
すこやか編集委員会  
093-434-1111  
(内線390)